

平成25年第8回定例教育委員会

開催日時 平成25年8月26日(月)午後1時30分～2時56分

開催場所 輪島市文化会館4階401会議室

出席委員	委員長	小橋明直
	委員長職務代理者	榎木孝則
	委員	沢田悦子
	委員	石本昇藏
	教育長	吉岡邦男

事務局説明員

教育部長兼庶務課長	西畑賢一
学校教育課長	春田安子
生涯学習課長	宮下敏茂
生涯学習課参事	古谷里美
文化課長	上加政伸
市立図書館長	柿本敦子
市立門前図書館長	浦西武司
輪島漆芸美術館事務局長	華岡一哉
庶務課主幹兼庶務係長	茶花隆一

議事

1、教育長諸報告

2、議案の審議

平成25年第3回輪島市議会定例会提出予定案件について

平成25年第3回輪島市議会定例会提出予定案件について

3、その他報告

4、その他

会議録

委員長

第8回定例会開催通知のご案内を申し上げましたところ、ご出席をいただきまことにありがとうございます。

ただいまから平成25年第8回輪島市教育委員会定例会を開催いたします。

まず、本定例会の議事録署名委員に榎木委員を指名します。

榎木委員

はい。

委員長

それでは、本日の会議に入ります。

最初に、教育長のほうから報告があります。

教育長。

教育長

それでは、報告いたします。

この夏は、委員の皆さんにも大変たくさん出席していただきまして、それもほとんど皆さん存じ上げていることではございますけれども、7月28日、石川吟詠能登・羽咋支部吟道コンクール大会というのが文化会館でございました。

それから、30日、子ども長期自然体験村入村式がございまして、これ51名、去年より大変多いわけでありまして、石狩市から2名、それから横浜鶴見区から7名ということでありまして、東陽中学校から4名の中学生が参加しております。これも有意義だなというふうに思います。

それから、8月3日、学童野球大会がございまして、被災地の福島から1チーム、岩手から1チーム、合計16チーム、220名余りが参加しております。

それから、8月4日は、「三井～んなであそぼ」というこのあての森広場ですが、三井駅の裏にちょうど山本善昭先生の横っちょになります。かなり広いグラウンドゴルフ場ができて、その竣工式がございました。

それから、8月6日に北信越の中学校総合競技大会剣道競技というのが

サン・アリーナでございまして、初めてのことでなんですけれども、北信越の中学校大会が輪島で開催されると。262名の中学生が来ておりますが、まことに立派でありまして、本当に行儀といい、人の話をちゃんと聞く姿勢というのがまことに見上げたものでありました。北信越大会へ出るということは、いろいろな面ですごいんだなというふうに思います。

それから、8日に小学校の水泳記録大会がございまして、165名、小学校10校全部出ました。大会記録が1つもなかった。ただ、河井小学校の6年生山岸さん、女の子ですが、大会記録にバタフライで0.2秒だけ足りなかったと、全く惜しい記録でありましたけれども、まだ伸びるんじゃないかなというふうに思っています。

それから、8月9日に初任者研修地域理解講座が美術館でありましたが、私これ門前中学校の中校長先生に依頼いたしまして、1時間ほど講話を拝聴いたしました。大変、素晴らしいものでありました。この1時間のために5時間ほど時間をかけたということをおられました。素晴らしい校長先生だなというふうに思います。

それから、10日は皆さんと一緒に県民体育大会の応援に行きました。

それから、13日に輪島市教育事務点検評価委員委嘱状交付式というのを行いました、向 憲龍さんに、これはビジョン検討委員会の委員にもなっておりますし、また輪島市の監査委員も長いことなさっている方で、学識経験者ということでお願いしたわけであります。

それから、17日に北陸三県地学地理学連合大会というのが文化会館の301で開かれました。金大の藤先生もいらっしゃったわけですが、大変中身のある大会であったように思っております。

それから、19日に石川県のへき地教育振興会理事会及び研究会がございまして、門前東小学校の頼政先生が表彰を受けております。ことしの表彰者が3名ございましたが、そのうちの1人が頼政先生ということでございます。この間、津幡町の教育長の挨拶の中で、津幡町が今大変人口がふえているわけですが、石川県内では金沢、能登からいろいろな方が住んでおられて、そのアンケートをとったところ、なんで津幡に越してきたんだというそういうのに対して、教育がいいからと。つまり津幡の教育長

さんがおっしゃるには、義務教育がいいんだと。そういうことをおっしゃっておられました。輪島に自信を持ってそういったことが外に向かって言えるようになりたいものだなというふうに思っております。そういうアンケートをとること自体、発表すること自体が大変いいことだというふうに思っております。

それから、21日に県民体育大会の報告会がありまして、この中で19市町の中で輪島が男15位、女が13位ということでございます。去年と余り変わらずということでもあります。そして、違うのは、1位の種目が1つもなかったということでもあります。

それから、22日に市議会の定例全員協議会がございまして、この中で教育関係の中では、空き校舎の活用についての質問がございました。

それから、23日の部課長会議の予算がらみの中身なんではありますが、この中で、委員会関係として庶務課及び生涯学習課もございまして、学校教育課の中で、学力向上のための推進事業費といたしまして、英語の検定補助ということで99万5,000円が内示されたと。とおるかどうかわからないんですけども、こういうことでもあります。

24日、七浦公民館でお小夜まつりがございましたが、門前中学校のプラス子ども25名でしたか、松陵や上野台よりも多いんですね、大変上手でありました。立派なプラスバンドというふうに思いました。

それから、きょう、サッカー協会の方がいらして、輪島中学校にぜひサッカー部を新設してくれという要請文を持って見えましてので、またこれについて検討をしていきたいというふうに思っております。

それから、8月28日は、全国の学力学習状況調査の発表がございまして。これについては、また30日等に連絡できるかなというふうに思っております。

以上でございます。

委員長

はい。

ただいま教育長のほうから報告がありましたが、これにつきまして何かご意見、ご質問等ございませんですか。

はい、どうぞ。

榎木委員

7月の夏休みから8月にかけて学校訪問ずっと頑張っていたんですが、私たちはどうしてもやはり来年の統合という問題が頭から離れずに、小学校も中学校もそういう立場で学校訪問に臨んだわけなんです。特に松陵、上野台の2校につきましては、いろいろ学力等の問題もあったんですが、小橋委員長の決断で委員長みずから司会を務めていただいたことで、非常に私はそれなりに手ごたえがあったように思います。特に、統合問題につきましては、何というか、委員会は傍観的な立場ではないんだよということ、十分この2校の先生たちに伝わったような気がいたします。

やはり、とはいえ、私はもう夏休みが明ければ2学期で、統合についてはやはり私たちも十分準備をしていかなければいけない。具体的に何をしたいかわからないんですけども、僕は今までの統合は、ここに大きな学校があって、こっちに入るといような統合は何度も見てきたんだけれども、今回のように大きな中学校2つ、三井中も入って3つ、何かアサヒビールと麒麟ビールが合体するよなそんな統合というのはなかなか見たことないし、どうなるんだろうかというよな、私自身そんな不安がありましてあれなんですけれども、何というか、今小委員会が4つあっていろいろやっておられますけれども、あれについては必要最低限の必要から生まれた委員会で、当然やっていかなければいけないんだけど、私が心配しているのは、言い方は悪いけれども、吸収合併ではないものでね、何か非常に出発当時の人事含めて、そういうことから重大な問題であろうと思うし、それに立ち遅れないように私たちも準備をしていく必要があるんじゃないかなとそんな風に思っております。

何かことしの学校訪問で感じたんだけど、小学校については、随分学力も向上の傾向がありまして、ただ中学校は、かなり停滞しているという状況で、私は小学校が向上しているんで、その子たちがどんどん中学校に上がってくるわけなんで、そんなに暗い傾向というふうには思っていないんですけども、最初の出足というか、機運、それをこれから2学期、3学期とかけて本当に十分に準備等をしていかなければいけないのではな

いかなどそんなふうに思っておりますが、皆さん力を合わせて頑張りたいなと思っております。

それから、もう1点は、生涯学習課長さんも本当に子ども長期体験村、ご苦労さまでございました。51名の子どもたち、長い間、本当に。課長さん、子どもたちの満足度合いはいかなものでしたでしょうか、ちょっとその辺お話し願えたらと思います。

以上です。

委員長 生涯学習課長。

生涯学習課長 私、これについては、入村式のときは羽田まで迎えに行って、一緒に同じ行動をして、入村式を迎えました。

途中、門前でいかだづくりと松明づくりは私ども顔を出して、一緒に手伝いもしてきました。皆さん楽しそうにやっておりました。ただ、例年、私退村式のときに皆さん名残惜しんでおるんですが、今回県体の応援と一緒に重なって、残念ながらことはちょっと出席できなくて私も残念に思っておるんですけれども、皆さん楽しく過ごしたとは聞いております。

委員長 古谷さんのほうから追加することないですか。あなたは担当をやったんではないですか。

生涯学習課参事 担当ではないんですが、担当が県体で行かれませんでしたので、私と教育長で退村式のほうを出席させていただきました。子どもたちは、とても朝、2週間ほどの疲れもあったんですけれども、元気に、また民宿の方たち皆さんも退村式に参加していただいて、子どもたちが民宿のおばちゃんに抱きつくみたいな感じで、バスに入ってからなかなか名残惜しそうにしておりました。

それから1週間ほどしてからなんですが、忘れ物をした方がおいでだったので、こちらの担当の者が郵送でその家の者にお送りしたんですけれども、またわざわざお電話かかってきまして、子供たちも満足して、また来

年も行きたいともう言ってるもんで、また来年もお願いしますとお母さんのほうからお聞きしまして、よかったなと思っております。

以上でございます。ありがとうございます。

委員長

ほか、ございませんですか。

では、学校訪問の件で、学校教育課長さん。松陵での会議の中で、改善の対策等を夏休みに協議して、学校教育課長のほうまで提出願いますということを経済の中で松陵中学校のほうにお願いしておいたんですが、上野台のような改善策というのか、当面、何を中心に据えて改善に取り組むかというものが出てきたかどうかということについてお聞きしたいと思えます。

学校教育課長

松陵につきましては、いついつまでという日をまだ設定していませんで、学校のほうは出さなければいけないだろうという思いはあるでしょうが、こちらのほうで日を設定して出してくださいと言えば出るんではないかなというふうには思っています。

ただ、事務所のほうからも聞くところによると、担当している指導主事が近々訪問する予定だということで、それにあわせて提出をこちらのほうもお願いをしようというふうに思っております。

委員長

夏休み中というふうに日にちは限定したと僕は覚えているんですが、まだ夏休みありますけれども。わかりました。

それでは、ほかございませんですね。

「はい」との声あり

委員長

それでは、次に移りたいと思います。

次は、議案の審議についてですが、今回の事件は、議案第42号及び議案第43号の2件であります。

ここで提案があります。

現在行っているこの会議は、原則として公開であります。いくつかの事由に該当する場合は、その例外として会議を非公開とすることができることとなっております。

この議案第42号及び議案第43号につきましては、輪島市教育委員会会議規則第14条第1項第4号の「教育事務に関し、市長が作成する議会の議案に対しての意見の申出に関する事」に該当するものであります。

したがって、この議案に係る部分については、会議を非公開としたいと思いますが、委員の皆様よろしいでしょうか。

「はい」との声あり

委員長

それでは、この議案第42号及び第43号に係る部分については、非公開の会議といたします。

まず、議案第42号 平成25年第3回輪島市議会定例会提出予定案件についてを議題とします。

この議案の内容は、補正予算議案です。

教育部長のほうから説明をお願いします。

教育部長兼
庶務課長

それでは、議案第42号、提出案件についての内容説明をさせていただきます。

お手元のレジュメの2ページ目をお開きいただきたいと思います。

今回、9月の補正予算ということで、教育委員会関係としましては、このA4版横の行でございますが、一番右下でございます。3課合わせまして1,724万5,000円の補正予算を計上することとなりました。6月の補正後の額が14億4,112万9,000円ございましたので、それに今回の1,724万5,000円を加えまして14億5,800万円余の予算総額になった形になります。今回の補正は、当初予算と比較いたしまして約6.5%の増ということになります。

それでは、内容でございます。

まず、一番上段庶務課関係、校舎等営繕費でございます。門前東小学校

の体育館の屋根改修工事として900万円を予算化をするものでございます。これは、かねてより体育館の屋根より雨漏りがするというので、一度簡易的な補修を行ったんですが、どうしてもそれが耐えられないということから、今回大々的に現在の屋根の上にもう一つ覆いをかぶせるという形をとって雨漏り対策をしたいということでございます。

なお、この校舎、体育館については、昭和60年8月に建設をされたものでございます。

次に、学校教育課、学力向上推進事業費でございますが、これは先ほど諸報告の中で教育長が申し上げましたが、市内中学校全生徒を対象にして英検の受験に要する費用の全額を補助しますというものでございます。英語検定を受験するという一つの目標を掲げることによって、英語に対する興味・関心を深めるということから、おのずと英語力が向上するのではないかとこのものでございます。

ちなみに、中学校3年生については3級を目標にしておりますし、2年生は4級、1年生は5級ということで、それぞれ中学期に必要な英語力をつけるというものでございます。

なお、参考までに、今回輪島市では初めての制度でございますが、県内ではかほく市が平成21年からこれを実施しております。それから、ちょっとネットで調べましたら、秋田県では、県内の全中学校3年生全員にこの制度を今年度から行うというのが載っておりました。

それから、次に、生涯学習課関係でございます。

公民館を中心とした社会教育活性化支援プログラムということで135万円予算化をしております。これは、全額文部科学省の委託事業ということで、公民館は、これまでどちらかといいますと生涯学習の拠点というような施設あるいは事業のあり方でしたが、これらに加えて住民の福祉あるいは防災的な拠点としての役割を果たすためのいろいろな実証実験を行おうということで、特にネット環境の整備によるモバイル化あるいはタブレット等々を活用しながらこれらの実施を行うものでございます。

なお、この件については、金沢大学の地域連携推進センターの協力を得るものでございます。

次に、子ども広場管理費でございます。町野公園階段等整備ということで、ちょうど町野のトンネルの上のところに忠魂碑とあわせて子ども広場がございますが、こちらに登るいわゆる通路ですが、この階段を整備をするというものでございまして、延長85メートルですが、これが400万円。

それから、体育施設整備費として190万円。現在、サン・アリーナにトランポリンが2台あるんですが、これらについて備品の整備をいたしまして、大会誘致に向けたマットあるいはスプリングの買いかえということで、こちらに書いてございますけれども、トランポリン競技連盟公式の競技認定品としてこれらを補強するという費用でございます。

合わせて1,724万5,000円ということでございます。

以上です。

委員長 説明が終わりましたが、この42号につきましてご質問等ございませんか。

はい、どうぞ。

石本委員 学校訪問のときに河原田小学校がどこか雨漏りしているということで校長先生から聞いたんですけれども、現場も見たんですけれども、あっちのほうはいかがでしたか。

委員長 西畑部長。

教育部長兼庶務課長 河原田小学校につきましては、雨漏りの対応については、教室等々についての一部換気扇からの吹き込み等はございますけれども、それ以外の部分については、現在補修が終わっております。ただ、河原田小学校に限らず、実は市内の小学校あるいは中学校の特に体育館については、何カ所か雨漏りを現在もしておる箇所がございます。雨漏りについては、非常に特定がしづらいといえますか、原因箇所がなかなか特定できないということでございます。雨の降った状況を見ながら学校側と連携をして作業を行いながら補修のタイミングを見ていきたいというふうに考えております。

ただ、門前東小学校については、相当バケツを8個、10個と並べなければならぬくらい雨漏りがあったもんですから、雨に濡れた場所で子どもが転ぶと大変なことになりますので、まずはひどいといいますか、箇所から進めるということでございますので、またほかの学校については、状況を見ながら進めてまいります。

委員長 よろしいですか。

石本委員 はい。

委員長 どうぞ。

沢田委員 英検の話なんですけれども、私も、全部の大学ではないでしょうけれども、大学でも英検を持っていれば奨学金の対象になるとか、あとは企業のほうでも今では英検何級持っている子欲しいとか、就職までの間に英検を取ってくるようにというようなそういうこともちらほらと聞かれますので、大変企業さんも英語力を持った子どもたちを必要としているのではないかなというふうに感じられるようになってきたので、時代の流れで必要だなと思っています。ここにも補助として出していただけるというのは、保護者としても大変助かることでもありますので、いいことだなと思って……感想です。

委員長 引き続き、英検について、結果の公表等についてはどのようにお考えか、課長さん、聞かせてもらえますか。

学校教育課長 1学期も受験者数及びその結果、合格者数も一応上げていただきました。校長会等に学校名は別として、全体としてどれくらい受験し、何名合格したということは報告したいなと思っております。

そして、1回は補償していただくということの目標としましては、1年間に複数、いわゆる6月に受けて最後の2月にもう一回レベルアップする

なり、同じところを受けていただくなりして、いわゆる目標を持ってステップアップしていこうとするところに結びつけていきたいというふうを考えておりますので、その意味でも結果報告というのは必要かなというふうに思っております。

以上です。

委員長 はい。ぜひ、学校名出さなくても人数見ればわかりますから、公表というかね、それを市の大事なお金を使ってやるわけですから、僕はやるべきだというふうに思いますので、その方向で検討していただきたいと。

はい、どうぞ。

教育長 これは、当然公表いたします。名前もいたします。公表いたします。

委員長 はい。そういう方向でぜひ。少しは競争意識も必要だと思いますので、ぜひやっていただければと思います。

それでは、ないようですので、議案第42号については、原案のとおり承認することとしてよろしいですか。

「はい」との声あり

委員長 それでは、原案のとおり承認いたします。

次に、議案第43号 平成25年第3回輪島市議会定例会提出予定案件についてを議題とします。この議案の内容は、平成24年度の決算に関する議案です。

庶務課関係から順に説明をお願いします。

教育部長。

教育部長兼
庶務課長 そうしましたら、今度は平成24年度の決算というこのA3版の大きな資料でございます。

各課ごとにそれぞれ決算が載っておりますが、まず一番最後のページ

を。全体的な予算関係と決算関係でございます。一番下の欄でございますが、当初予算、補正予算額そして繰り越し、予備費、計というところでございますが、24年度の教育関係の予算の総額が22億7,899万2,435円というのが教育委員会関係の予算でございます。これに対して支出をした支出済額が16億7,222万7,507円という状況です。そして、翌年度繰越額、これが5億609万2,000円。これは、国の大型補正等々によって1月あるいは3月に追加補正をいたしました河井小学校それから鳳至小学校の耐震補強等にかかわる工事費でございます。これにつきましては、1月、3月ということでもどうしても24年度中の完結ができないかということから、このうちの先ほど申しました5億3,000万余りが25年度に繰り越しをして事業を執行するというものでございます。それから、差し引き、不用額ということで7,067万2,928円が予算に対する残額としてあるものでございます。大変大きな額が不用額として残っておりますけれども、このうちの約2,000万円ほどが先ほどの工事費、鳳至小学校、河井小学校にかかる工事費の入札残、いわゆる入札執行によって当初見ておった額との開きが出てきたというのが約2,000万円ということでございます。

それでは、ちょっと戻っていただきまして。予算の段階で補正予算も含めてそれぞれの事業については何度かご説明申し上げておりますので、主なものだけ。

1ページのほうでございますが、教育委員会費ということで、これは皆さん方の各委員さんの委員会開催にかかる費用として執行済額が201万円余の執行でございます。

それから、次が事務局費として学校教育課の関係もございまして、職員の給与も含めてこちらのほうで執行額が1億5,375万594円ということでございます。このうちの職員費が8,600万余ということで、教育長それから庶務課、学校教育課職員合わせて11名分の給与となっております。

それから、次のページ。引き続き、事務局費でございますが、大きなものでは右側の備考欄のところでございますけれども、高等学校の活性化支援事業ということで、輪高、門高それから定時制ということでそれぞれ学校の活性化のための事業費ということで200万円余の執行額です。門前高等

学校生徒支援ということで、下宿生徒への支援が290万円。それから、高校生の通学費補助事業ということで220万弱ほどですが、68名分の支援費でございます。当初、これ400万余り予算を見ておりましたが、実際には220万弱ということで半分ぐらいの執行額になっております。

それから、3ページ目でございます。上の段の私学振興費ということで、右のほうでございますが、私立幼稚園の就園金奨励費補助、それから幼稚園の運営補助ということで、それぞれ和光幼稚園に対する補助でございます。

なお、次の日本航空学園建設資金償還補助は、これは教育委員会の項目でございますけれども、実際には市の企画課が担当しております、航空学園の建設に対する支援ということで、4,500万ほどでございます。

それから、その下の小学校費でございます。大きなものとしましては、学校用地借上料ということで、小学校では5校、河原田、南志見、三井、それから鶴巣、大屋で520万円です。

それから、学校の警備委託330万円。

それから、校舎営繕ということで、今回24年度においては2,200万円余の執行をしております。どうしても各校舎とも年数とともに修繕が必要な箇所が生じてくるということから、この辺については年々箇所がふえておるんですが、予算に限りもございますので、先ほど申しましたように適切な順位づけをしながら執行しているところでございます。

スクールバス購入費ということで昨年は南志見小学校のスクールバスを1台更新をいたしました。それから、西保小学校の閉校に伴う河井小学校所属のスクールバスを新規で1台購入しております。

それから、次のページです。この一番下のところでございます。学校建設費ということで、鳳至小学校の大規模改造・耐震補強工事、これは実施設計費の執行だと思いますが400万円余。それから、河井小学校大規模改造・耐震補強工事として2億2,100万円余の執行となっております。

なお、鳳至小学校については、本年度末で事業完了ということにしております。それから、河井小学校については、2カ年に行いましたが、ことしの10月が一応工期になります。恐らく9月末ぐらいには完了するのでは

ないかなという予定であります。

それから、中学校費、次の5ページでございます。

中学校費につきましては、学校用地借上として三井中学校の借り上げが110万円余。それから校舎営繕費は、小学校同様に1,000万程度昨年度は執行しております。

そのほか下のほうでございますけれども、下の欄でございますが、中学校遠距離生徒通学費補助ということで、中学校の場合は4キロ以上の通学者に対する支援ということで、バス賃補助それから自転車通学に対する補助ということで570万余の執行額でございます。

庶務課関係についての主なものについては、以上でございます。

この後、順次担当課からご説明いたします。

委員長

それでは、次に、学校教育課関係。

春田課長。

学校教育課長

学校教育課関係ということで、2ページの区分で言うと19番になるんですけれども、備考欄でいしかわ道德教育推進事業、それからテレビ寺子屋事業ということで、どちらも一昨年度に引き続きあるものでございます。

それから、4ページをご覧ください。2番の教育振興費といたしまして、備考の2つ目、要保護及び準要保護児童就学援助費、それから特別支援教育就学奨励費、それから特別支援学級運営費、小学校の教育研究費、それから児童学力検査費等ありますが、この中で中学校の部分も含めまして児童の学力検査費等につきましては、これで24年度は1、2年生の分も含めまして費用が増額されております。

それから、下から4つ目の特色ある学校づくり支援事業費、それから下から2つ目、いしかわ学びの指針12か条事業費、それから読書活動推進モデル指定事業費としてこのように計上されております。

6ページをご覧ください。備考欄を見ていただきますと、わくワーク体験事業費、それから運動部活動振興費、部活動振興費、教材費等特色ある学校づくり支援事業費、中高一貫教育事業費、同様に読書活動といしかわ

学びの指針12か条費として中学校のほうも小学校同様にあるものがあります。わくワークにつきましては中学校のみということでございます。

以上です。

委員長 それでは、次は、生涯学習課。

生涯学習課長 それでは6ページご覧ください。

10款4項1目野外教育総務費です。備考欄ですが、この中には公民館で行っておりますコミュニティ活動推進事業、そして健民花のまちづくり事業が計上されております。

次のページめくっていただきまして7ページ、2目公民館費ですが、この中では成人式、そして生涯学習推進大会、公民館体験学習事業、そして地域コミュニティに対応した事業をご覧の額のとおり計上されております。

そして、9ページの7目門前会館費ですが、これは門前会館の施設管理費として300万円強を実施しております。

11ページお願いいたします。10目図書館費になります。図書館のほうでは図書購入費が1,000万円強で、貸出文庫事業として配本サービス本と大活字本、大型絵本を購入しております。

その下、11目の青少年対策費ですが、これは青少年対策に対する事業ですが、青少年健全育成活動推進費で少年の主張の事業はこの中でやっております。そして、子ども長期自然体験村、そして家庭教育推進事業を実施しております。

続きまして、12ページですが、12目男女共同参画推進費として、女性団体運営費補助ということで、婦人会と各女性団体連絡会議に補助しております。そして、男女共同参画社会づくり推進事業として事業を展開しております。

そして、13ページ、10款5項2目体育振興費ですが、この中には、上から4つ目、スポーツ活動支援事業費とし100万円計上してありますが、これはスケートでソチオリンピックを目指しています大向貴子さんに対しての

支援をいたしました。そして、下2つ、県体選手、奥能登大会等に選手の派遣費を助成しております。

ページをめくっていただきまして、14ページですが、一番最初、全日本競歩輪島大会から始まってバスケットボール日本リーグ輪島大会助成まで各市内から呼んで行っておる大会に対してそれぞれの額を計上しております。

石狩市・輪島市友好都市青少年スポーツ交流事業として230万円実施しております。これは、昨年12月24日に石狩市へ輪島市スポーツ少年団バレーボールチーム輪島クラブ、町野チームを連れて行って来ました。なお、今年度は12月に石狩市よりバレーボールチームが来ることになっております。

そして、3目体育施設費ですが、体育施設管理費として輪島地区、町野地区、門前地区の3地区に指定管理者制度を導入し、管理委託しております。そして、体育施設整備費として、24年度は三井のソフトボール場の改修、そしてマリンタウン競技場に備品の購入、そしてサン・プルル、サン・アリーナのボイラー、そして冷暖房施設を整備しております。

生涯学習関係は以上です。

委員長

それでは、次に、文化課長。

文化課長

それでは、7ページをご覧ください。下のほうになりますが、3目文化振興費になります。文化振興事業といたしまして、11事業を開催しております。全額1,366万555円の支出をしております。その他、美術展の事業の運営に対する委託に93万円支出しております。一番下になりますが、三夜おどりの開催の事業費の補助といたしまして220万円支出しております。

次の8ページをご覧ください。上から4つ目になりますが、輪島漆芸作家作品展示事業費といたしまして、市内の作家5名の方から作品を購入し、あと展示ケースを作成しまして市役所のほうで展示をしております。それに1,195万7,820円を支出しております。

次に、4目文化財保護費でございます。有形文化財保護事業費といたし

まして、県の指定文化財あるいは市の指定文化財の修理等に1,546万3,600円を支出しております。伝統的建造物群保存地区保存対策事業費でございますが、これは黒島地区におきまして建物等の修理と修景事業でございますが、これに3,524万1,790円の補助をしております。この文化財の保護事業費におきましては、不用額として約1,000万円あるわけですが、これは有形文化財保存事業費におきまして總持寺祖院の修理を行ったわけですが、事業者が總持寺となっております、入札を行った結果、当初予定していた金額より安く発注することができまして、残が発生しております。また、伝統的建造物群保存地区対策事業費におきましても、当初予定していた方が修理・修景をすることができなくなり、380万円ほど不用額として残になっております。

次、5目の文化会館費でございます。これは、文化会館の管理運営費といたしまして4,536万1,807円を支出しております。

次に、9ページをお願いいたします。真ん中の欄になります。6目美術館費でございます。これは、一番上が漆芸美術館運営委託費といたしまして、公益財団法人輪島漆芸美術館の指定管理者といたしまして委託しております。これが8,025万4,400円となっております。あと、美術品の購入基金としまして約3,000万円を支出しております。

次に、10ページをお願いいたします。もんぜん文化村費といたしまして、もんぜん文化村管理運営費として1,049万42円の支出となっております。次が、禅の里交流館費といたしまして、同じく管理運営費としまして721万4,688円を支出しております。

次に、12ページをお願いいたします。13目能登平家の郷松尾家費でございます。これも松尾家の管理運営費として207万5,360円支出しております。その次に、14目天領黒島角海家費としまして、角海家の管理運営費793万5,696円を支出しております。

以上でございます。

委員長

説明が終わりましたが、議案第43号について、何かご質問等ございませんか。

11ページ、図書館費のところでは貸出文庫事業費というのは、これはどう
いう内容のものですか。

図書館長。

市立図書館長 これは、学校や公民館、保育所など図書を配本するサービスの事業とな
っております。冊数を決めて各施設に配本をします。

委員長 それにかかった費用ということですか。150万円。

市立図書館長 はい。

委員長 ほかに何かございますか。

「なし」との声あり

委員長 ないようですので、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょ
うか。

「はい」との声あり

委員長 それでは、議案第43号については、原案のとおり承認いたします。

以上で非公開の会議を終了いたしまして、この後の会議は原則どおり公
開することといたします。

それでは、その他の報告に移ります。

その他の各課の報告に入ります。

各課からの報告として、庶務課関係から始めますが、いつものように全
部の課の説明が終わってから質疑に入りたいと思います。

それでは、庶務課関係からお願いします。

庶務課長。

教育部長兼
庶務課長

それでは、別冊のその他報告の説明に入りますが、その前にですね、お手元のほうに1枚紙で専決処分書の案というのが配付されておると思います。これも議会関係の一件でございまして、5月に定例会で事故の顛末については一部報告をさせていただきましたが、相手方との示談が成立をいたしまして、市としては損害賠償を払うということになりました。金額的には、こちらに少額ですけれども3万2,775円という額なんです。輪島教員に事故が発生した後、診察をした費用でございまして、けがの程度は、かすり傷程度だったということで、現在のところ後遺症等も出ておりませんので、それにかかった費用あるいは診断書にかかる費用を市のほうが賠償金として支払うというものでございます。

これについては、自治法に基づきまして議会に報告をするという必要性がありますので、内容記載のとおり今議会に市長専決の案件として報告をさせていただきたいなというふうに思っております。

以上、本件については、よろしくお願いをしたいと思っております。

それでは、その他報告について、2ページ目をお開きいただきたいと思っております。9月の行事予定でございまして。

先ほど来、予算・決算を含めて審議を執り行います9月の定例市議会が9月の3日から開催をされます。詳細な日程については、次のページ、3ページ目でございます。3日から開会をいたしまして、今回は決算審議がございまして、30日までフルに1カ月間議会が開催をされるという運びになっております。

2ページのほうへお戻りをいただきまして、この後でございますが、来月の教育委員会定例会でございまして、第9回定例会につきましては、後ほどまた協議をいただきたいんですが、9月25日午後1時30分から開催がお願いをできればなというふうに思っております。

庶務課関係については以上でございます。

委員長

次、学校教育課。

学校教育課長

学校教育課の9月の行事予定です。5ページをご覧ください。

9月6日金曜日に松陵中学校の運動会があります。5月にも門前東小学校は運動会があったんですけども、秋の運動会ということで、この松陵中学校をスタートに次ページの6ページに一覧表として運動会、体育祭については日時を載せてあります。

もう一度5ページにお戻りください。したがって、この9月の体育祭、運動会についてはここに載っているとおりです。

それから、9月10日、教頭会が9時半よりあります。

また、9月17日、要請訪問が町野小学校ありまして、その後18日、20日、24日、25日、26日というふうに要請訪問が入っております。これは、5月、6月、7月の計画訪問を受けて、各学校がどのように授業の変容それから授業力の向上、子どもの学力向上に結びついているかという点で、教育事務所も含めた訪問というふうになっております。

それから、9月21日、市の中学校新人大会があります。

それから、9月26日、管内教育長会議ということで、奥能登行政センターに教育長と自分が出席いたします。

教育研究所として、9月18日、学警連が開かれる予定です。時刻は16時です。

以上です。

委員長

はい、生涯学習課。

生涯学習課長

資料の8ページを見てください。

9月3日、フットセラピー講習会が行われます。

9月7日、北信越の男子のソフトボール大会が市営及び門前で行われます。

9月8日は、国民体育大会の石川県選手団激励会をホテル日航で行います。

14、15が「ツール・ド・のと400」、14日の夕方マリントウンがゴールとなって15日早朝にマリントウンを出発します。

そして、9ページには、先月行われたスポーツ少年団の野球大会の結果

が載っています。

10ページには、県民体育大会の結果が載っております。先ほど、教育長からお話ありましたが、総合では男子が15位、前回と同じです。女子は13位、前回14位から1位上がっております。下のほうに優勝成績が載っていますが、ことしは残念ながらありませんでした。

そして、11ページには、スポーツ少年団ジュニアサッカーの結果が載っております。

そして、12ページには、清水正明氏の「原爆・被爆」作品展、8月6日から18日まで行いましたが、来場者数が載せてあります。

別紙になりますが、少年の主張「輪島大会」の審査結果が別紙でついておりますので、ご参照ください。

図書館からについては、館長より報告いたします。

委員長 図書館長。

市立図書館長 市立図書館の9月の行事予定は、まず手をつなぐ図書館の絆展が8月27日、あすから9月25日まで開催されます。この展示は、石狩、名取の図書館と同じテーマと期間行います。

7日、こぐまグループのおはなし会があります。

12日よちよちさんのおはなし会。

15日、読書会。テキストは、山本周五郎の「その木戸を通過して」をします。

すみません、記載されていませんが、19日、ファーストブックおはなし会がふれあい健康センターにあります。

21日、さ〜くる夢知遊のおはなし会があります。

以上になっております。

委員長 門前図書館長。

市立門前図書館 それでは、門前図書館の9月の行事予定をお知らせします。

長

まず、ちょっと記載していないんですが、9月1日の欄になりますけれども、市立図書館と同じように、石狩市の発表します手をつなぐ図書館の絆展を同じく8月27日から9月25日まで同時に開催しております。

9月4日は、門前中学校のブックトーク。

9月11日、0、1、2のおはなし会。

9月14日は、むかし昔・おはなし会。

9月19日は、古典を楽しむ会。

9月25日には、図書館招待としてくしひ保育園の園児を招きます。

9月29日には、初めての試みとなりますが、図書館にある図書を利用したクラフトきょうしつというのを開催したいと思っています。

以上です。

委員長

次、文化課関係。

文化課長。

文化課長

16ページをお開きください。文化課関係の9月行事予定です。

9月7日に3階小ホールで平家の里サミットが開かれます。

16日は、文化会館全館休館日といたしまして、貯水槽の清掃と害虫駆除作業を行います。文化会館は休日ということになっておりますので、影響はないと思いますが、お願いいたします。

19日は、輪島地区敬老会が大ホールで開催されます。

28日は、「ロマンティック・ギターの調べ～19世紀の響き～」としまして、輪島市出身の谷内直樹氏のコンサートを開きます。15時から3階の小ホールで行います。

続きまして、美術館のほうは、後ほど事務局長から説明をいたします。

もんぜん文化村でございます。

9月1日から30日までは、「第19回児童生徒きりえ作品展」の審査のために、作品が送られてきたものを展示をしますので、30日まで休館といたします。

9月5日は、陶芸教室。11日も同じく陶芸教室。

14日は、きりえ教室が開かれます。

9月22日は、先ほどの「第19回児童生徒きりえ作品展」の審査会を行います。展示は、10月1日から27日を予定しております。

続きまして、櫛比の庄禅の里交流館でございます。

8月1日から9月8日まで「十六羅漢図展・前期」展として行われております。

同じく、8月3日から9月22日まで、「第6回絵てがみ「睦む」展」というものを開いております。

下のほうになりますが、9月28日、松映水墨画塾「和の心」展が11月30日まで開催されます。

29日には、禅の里・蔵スペシャルコンサートとしまして、旧酒井家の蔵でコンサートが開催されます。

以上です。

委員長 それでは、漆芸美術館事務局長。

輪島漆芸美術館 それでは、引き続き16ページをご覧くださいませ。

事務局長 まず、現在7月20日から企画展示としてやっております「Go!Go!Gold!蒔絵のわざ図鑑」でございますが、9月23日をもって終了いたします。

そして、9月7日、体験型講座「高蒔絵に挑戦!あなたも漆器もGo!Go!Gold!」という講座なんですけれども、全5回で第1回目が8月31日にごさしまして、毎週土曜日、9月14日、9月21日、そして9月28日に第5回最終ということで、15名の定員で現在開催中でございます。

9月8日には、笑福亭智之介という落語家の方を招きまして、落語とマジックということで開催予定としております。

そして、9月14日からは、アート&ポエムコンクールということで、小学校、中学校の子どもさんに美術館の作品を見てもらって、感想を絵とか詩とかにしてもらうというものの展示を23日まで開催いたします。

9月15日から23日までは、敬老の日絡みということで、65歳以上の市民

に限り無料開放ということで予定しております。

そして、9月24日から27日までは、企画展の展示がえのため休館、そして明けた28日からは、次の企画展であります「ごちそうワンダーランドー重箱・弁当箱の世界ー」を11月24日まで開催予定でございます。そのごちそうワンダーランドに類似しまして、漆文化セミナーの第3回を9月29日日曜日1時半から大友楼のご主人を講師として開催する予定にしております。

17ページ、18ページは、以上のものについてのチラシを添付してございますので、また後ほどご覧いただければと思います。

19ページをお開きくださいませ。

美術館の入館者数の推移でございます。7月は2,161人、対前年の同月に対しまして74人、3.5%増。8月は19日までなんですけれども、2,069人、対前年比が28人増の101.4%ということで、合計欄を見ますと、現在のところ1万1,395名の方が入っております、対前年比1,213人で11.9%増という状況になっております。

以上です。

委員長

以上で説明が終わりました。

意見、質問等ございませんか。

それでは、皆さんの質問が出るまで。

春田課長さん、この要請訪問というのは、義務ではないんですよね。要請だから。義務なんですか。

学校教育課長

名前は要請訪問というふうになっておりますけれども、ほぼ要請させられているというか、1回は要請訪問をかけてくださいというような形になっておりますので、そのほかにまた要請があったら複数回してもよいというような形で県のほうから依頼は来ております。

委員長

そうすると、ここで輪島市で要請訪問があるのは、1、2、3、……。

教育長 全部です、これは。

委員長 全部。計画訪問と要請訪問は……。
はい。

教育長 これはですね、要請というのは、市から、市が事務所に対して要請しているわけです。全部なんです。

委員長 市からこの学校へお願いしますと。

教育長 全部の学校へ。

委員長 全部の学校へ。

教育長 計画訪問は、県のほうが計画的に全部の学校に入ると。要請は、市が事務所に要請いたしまして、この学校に入ってくださいと。形は学校が要請した形になるんですけども、市が要請しているということでありませう。

そのほかに、アシストも……。

委員長 何。

教育長 アシスト訪問です。これは、校長先生、学校のほうからこの教員に対してというそういう訪問です。

とにかく、課長が先ほど申しましたように、計画訪問に対してどれだけ工夫・改善がなされて取り組まれているかということの検証も含めまして、要請訪問が。名前にこだわらず、2回計画訪問があつて、それについての反省等を踏まえ、どういう取り組みが実際になされたかというそういうことでございます。

委員長 はい、わかりました。
それ以外に各学校からの要請訪問というものもあるんですね。

学校教育課長 その各学校からの要請につきましては、今、教育長が申しましたように、名前はアシスト訪問という名前なんですけれども、いわゆるアシスト訪問は要請訪問ということとイコールでございます。

委員長 そして、これは学校全体を見ないわけですか。教員を見る。

学校教育課長 アシスト訪問ですか。
これについては、学校側が例えばある教員に特定してこの教員の授業力向上をと思ったならそういう形でも結構ですし、それから学校の研究にかかわって要請訪問をかけて、研究がどうであったかということを検証していくという方法もあります。
つまり、アシスト訪問につきましては、学校の自由裁量ということで要請をしております。

委員長 このアシスト訪問は、輪島市ではどれくらい行われていますか。

学校教育課長 昨年度ということですか。

委員長 ことしでもいいです。

教育長 ことしはまだないです。

委員長 といいますのは、これが何かその学校評価というものも輪島の事務所のほうで結びつくやに聞いたことがあるんですよね、何か偉い方から。そういう意味でこれをどんどんその学校がやっていく方向で指導すればどうかなというふうに思うんですが、どんなもんですか。

教育長 市のほうからそういう願いというか、そういうものは表向きはありません。ただ、校長先生のほうで、校長の裁量で、例えば研究をしているとか、あるいは自分の学校が思うように学力が伸びないとか、そういう中で、積極的な姿勢の中でそれがあらわれてくるようには指導していきたい。微妙な言い方ですけども。

委員長 わかりました。

教育長 それから、アシスト訪問はこれからです。計画訪問があつて、要請訪問があつて、その後ですね。

委員長 指導主事の人の空き時間ができてきてから訪問なんでしょう。

教育長 3学期ですね、多いのはね。2月か。

委員長 ところで、ほかの委員の方、どうでしょうか。ございませんですか。ないようでしたら、以上でこの件については終わりにしたいと思えます。

その他の事項について、何か報告事項はございませんですか。

それでは、次回の委員会の日程を決めたいと思います。

先ほど、定例会9月25日1時30分からということでしたが、よろしいですか。

「はい」との声あり

委員長 それでは、9月25日午後1時30分からということで決定したいと思います。

以上で議事はすべて終了いたしました。

部長さん、終わってよろしいですか。

教育部長兼

はい、ありがとうございます。

庶務課長

この後、少し休憩をとっていただいて、その後移転をいたしました教育研究所を訪問していただきたいなというふうに思っています。暑い時期ですので、現地では大体20分ぐらいを目途に訪問したいと思います。こちらまで車を用意いたしますので、休憩後にまたご案内をさせていただきます。

それと、前回もご案内をいたしました但、今月の30日に臨時の教育委員会を開催する運びとなっておりますので、15時から、会場は門前会館になりますので、またこの辺も車等についてのご連絡は後ほどまたさせていただきますので、その後第2部もでございますので、よろしくお願ひいたします。

委員長

それでは、以上で定例会をすべて終了いたします。
どうもご苦勞さまでした。